



仕様

地域：チリ / マイボ・ヴァレー

スタイル：赤ワイン

葡萄品種：カベルネ・ソーヴィニヨン カベルネ・フラン プティ・ヴェルド

テイスト：辛口

アルコール度数：14.2%

サーブ温度：17℃から18℃

容量：750ml

説明

テイastingノート 深みのある、濃いルビー色。力強くまっすぐな、フルーティーで凝縮したノーズを示し、黒胡椒、クローブ、ローリエなどマイボ特有のスパイスを含む。プラムやカシスのような黒果実や、レッドチェリーの芳香も感じ、フレッシュな印象を与える。ミディアムボディでジューシーな味わいは、まろやかで熟した滑らかなタンニンを持ち、長く心地よいエレガントなフィニッシュが特徴的。

合う料理 チーズ、赤肉、マッシュルームのリゾットなどと好相性

葡萄品種 94% カベルネ・ソーヴィニヨン、4% カベルネ・フラン、2% プティ・ヴェルド

認証 チリ：サステナブル認証

*本ヴィンテージが在庫切れの場合、在庫があり価格が同様の場合は自動的に次のヴィンテージに変更されます、ご了承ください。

畑 / 醸造方法

テロワール タラパカ

葡萄畑の位置 マイボ・ヴァレー

気候 夏と冬の顕著な温帯地中海性気候は、特に午後に吹き込む強く涼しい風の影響を大きく受ける。畝の向きは、南北から東西まで様々。日照時間が長く、午後は涼しい風が高温を和らげるので、昼夜の気温差は20℃にもなる。これらの条件が熟した果実のアロマと複雑な含みを表現する。

地質 “ピエモンテ”の土壌は、花崗岩を起源とし、ロームから砂質ロームのテクスチャーを持ち、沖積土から成る。アキュレオの丘の侵食が遅いため、ミネラルを豊富に含む。また、角ばった石、粗い砂利、細かい砂利がたっぷりと混ざり合い、葡萄樹の根が自由に伸びることができる。ミディアムボディの、非常に繊細なタンニンを持ち、素晴らしく長い余韻が続く葡萄を育む。

収穫 機械と手摘み

醸造 3月の最終週と4月の第1週に収穫する。セラーに到着後、選果と除梗し、醸造。凝縮したアロマと風味を抽出するために、10℃～12℃で3-4日間、発酵前のマセラシオンを行う。アルコール発酵は25℃～27℃で7-8日間行い、ポリフェノールを抽出するために、ポンピングオーバーを1日3回実施する。色とタンニンを最大限に引き出すために、発酵後のマセラシオンを10日間行う。80%はフレンチオーク樽に移され（100%古樽）、マロラクティック発酵し、続いて11カ月間熟成する。残りの20%は、最終ブレンドに主要な果実の成分を保持するために、ステンレスタンクで保管。

熟成 フレンチオークの古樽（225L）で12カ月熟成

酸度 5.49g/L

PH 3.57

残糖度 2.50g/L

受賞歴

Winart 87ポイント！

後続2023ヴィンテージ

デスコルチャドス 93ポイント！

